

2007. 7

会報 ひまわり 第50号

発行責任者 浜田 郁夫
編集責任者 千葉 耀久



● 今月の内容 ●

会務報告
各局からの報告
情報広場
ベットサイド
ブロック便り
事務局便り
編集後記



社団法人 北海道鍼灸マッサージ師会

〒064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目2番1
マジソンハイツ 812号室
TEL (011)562-6628
FAX (011)562-2149
IP 050-3356-8874
URL:www.zensin.or.jp/~hokkaido/
E-mail hhkm@gaea.ocn.ne.jp

会務報告

会長 浜田 郁夫

夏の甲子園をめざし、高校野球南北大会が始まり、ようやく北海道にも本格的な夏到来といった今日この頃です。



さて今月号は、7月8・9日(日・月)の2日間に渡り開催されました、「第6回全鍼師会大会 in なにわ」について各担当理事より報告があります。

今回の大会テーマは、「みんなで創ろう “確かなビジョン”」、第1回大会から「みんなで創ろう」が一貫した基本方針で、「特別講演」、「13の分科会」と盛り沢山で充実した内容となりました。7月8日(日)開会式終了後特別講演(府県民公開講座)が行われ、演題「食と健康」(健康食品の有効かつ安全な利用のために)と題し、大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座教授伊藤壽記先生よりご講演いただきました。講演内容は、近年の医学、医療の進歩や高齢化社会といった中、疾病構造が急性から慢性へシフトし、その構造はガンを始めとし、高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満等の生活習慣病である。こうした変化に伴い医療費が高騰し、我が国の医療保険制度は破綻の危機に類している。一方、患者側にも変化が見られ、IT等の情報普及の進歩により、治療選択時の患者の行動意識が“受動”から“能動”へと変化し、その判断基準として、“生活の質”を重視した医療を求めている。ここに補完代替医療(CAM)という新たな領域が注目されている。

大阪大学では、抗がん剤の副作用の症状緩和の目的で、はり治療を取り入れている症例も紹介され、今後も他の疾患に取り入れ“はり”の有効性を証明して行きたいとの、注目すべき発言もあった。

講演終了後、全鍼師会杉田会長と伊藤教授との対談があり、いわゆる補完代替医療の中の、はり、きゅう、マッサージ(東洋医学)の有効性の追求には、業界だけでは不可能で、医療機関、大学等との連携が必要との見解で一致した。医療、医学の最先端

を行く医学部の教授が、はり、きゅう、マッサージのいわゆる補完代替医療を実践し、その有効性を実感されていることに、未来の三療に光が見えたような感動を受けた。その後、午後6時まで、8分科会が開催され、翌日は午前9時から11時まで5分科会が開催された後、総括が行われた。また当日は、公開講座とし広く大阪府民、学生の皆様も参加され会員も合わせ、1000名を超える盛会な大会となりました。各分科会を通して、業界の組織力及び業界を取り巻く諸問題に対するの共通認識、将来に向けてのビジョンなど活発な議論が交わされた。

今回の全鍼師会大会には、本会から15名の会員が参加しました。ご参加いただいた皆様方お疲れ様でした。

今度は、私たちの躍進大会です。今年は、“つなごう未来へ・求められる三療”を大会テーマに、活発な議論を展開し、みんなでこの大会を創り上げていきましょう。また、本大会には昨年に引き続き、青森県、福島県の先生方にご参加いただく他に、神奈川県、山梨県の先生方もご参加予定です。せっかくの機会です、是非多数の会員にご参加いただき他師会の状況等お聞きになったらいかがでしょうか。お待ちしております。

副会長 羽山 康雄

分科会報告

私は、今回の大会において、第4分科会鍼灸講座1・第9分科会鍼灸講座2・第15分科会学術担当者会議に出席しましたので、その報告を致します。

第4分科会報告

婦人科疾患の鍼灸について、森ノ宮医療学園専門学校講師の于(ゆう)思(す)先生による講演が行われました。伝統医学の中医学の理論と、現代社会の生活環境や食習慣などから見られる、婦人科疾患についての講義が行われ、症例報告もあった。最後には実技も披露され、150名以上の参加者の中、特に女性の方の参加が目立ち、真剣に受講していた。

第9分科会報告

鍼灸安全ガイドラインから、特に医療過誤防止について、ご自身も編集委員である関西医療大学大学院準教授の榎田高士先生の講演が行われました。今回発行された、安全ガイドラインから、特に医療事故について大学の現場でのミスにつながる事例などを交えながら、実際に起こっている事故について、ガイドラインから紹介をされた。詳しいことは、安全ガイドラインの方をご参照いただきたいが、内容は人ごとではないことがわかります。人が行うことで、ミスが起きないということは絶対にあ

り得ないということであり、従って、我々は患者さんに対し、不幸にもそのような場合に備えての賠償保険に必ず入らなければならないことを力説されておりました。尚、すでに鍼灸医療安全ガイドラインについては皆様にご購入を頂いておりますが、このたび、視覚障害者向けに東京ヘレンケラー協会から点字版ができました。全5巻で定価22,000円(自己負担2,400円)で販売されました。お申し込みは電話03-3200-1310の出版所の方へお願いします。

第15分科会報告

学術担当者会議では、生涯研修の重要性と全鍼師会学術活動の展開について行われました。高田学術局長からは、一人でも多くの皆さんに生涯研修に参加していただき、生涯研修修了書をとっていただくことを要望された。全鍼師会の今後の学術活動については、特に鍼灸需要喚起検討会から昨年鍼灸医療推進研究会(日鍼会・全鍼師会・全日本鍼灸学会・東洋療法学校協会)に移行し、鍼灸を広める5ヶ年計画を立て、研修作業部会・研究作業部会・普及啓発作業部会の三つの作業部会を中心に活動していく中で、全鍼のメンバーがすでに執行しており、団体間を超えた学術向上ということで、協力していくことが報告された。各作業部会の活動としては、研修作業部会では、免許更新制のシステム化を目指して、卒前・卒後研修制度、臨床実習制度など、各制度に向けての資料収集などを行う。研究作業部会では、鍼灸の臨床試験の実施を行う。特に今年度は、変形性膝関節症について、検討をしていく。普及啓発作業部会では、鍼灸の啓蒙に向けてマスメディアに対しPRを行うなど、5ヶ年計画に向けて活動方針が報告された。また、会場から鍼灸だけでなく、マッサージの研究活動について意見が出され、マッサージに付いては、あはき7団体の方で活動が行われていることの理解を求められた。

副会長兼務保険局長 長崎 一紀

平成19年7月8、9日(日曜日・月曜日)第6回 全鍼師会大会が大阪市で開催されました。開会式が13時より会場4階ホール浪速で1,000名以上の会員が参加されました。引き続き1日目第1部での分科会スポーツセラピーに出席しましたので報告します。14時50分から16時20分まで第2会場でスポーツセラピー部会議題スポーツ臨床の実際、講師に石川県師会 林俊秀先生がスポーツケアにおけるアイスマッサージの実際とテニス肘への対応、紙コップの中に水を氷らせて、紙コップの上の方を破いて氷を表面に出してアイスマッサージを行った実技で体験したが皮膚がとても痛かったのが印象的でした。続いて秋田県師会副会長の石川 忠先生のおわか杉国体に向けて県師会が取り組んできた準備や対応についての発表が行われました。また、長野県師会副会長 臼井 武文先生の講師で「腰椎に関するスポーツ障害」パ

ひまわり 50号

ルス鍼と微弱な電流治療器を使用した治療法について講演されました。150名位参加されて質疑応答が活発でした。

第2日目は、治療院の経営について、事業部長 笹川 隆人・組織強化部長 古賀慶之助先生の講師で全国の会員から集約されたガイドブック資料を参考にしながら最もわかりやすい宣伝ポイントを説明されました。治療院の玄関に施術者の写真を飾ったり、各種保険取扱の看板等を設置し、またホームページを開設したり、患者が治療院に入りやすい玄関にしたり、料金を明確に掲示もしくは、治療室の内部に写真を張ったりして患者を安心させるような工夫が必要であるという事でした。会場は150名ほどの会員が参加されました。

各局からのお知らせ

総務局

総務局長 羽山 康雄

今月の活動日誌

7月7・8日

保険審査

7月8・9日

第6回全鍼師会大会

シェルトン都ホテル大阪

会員15名参加

財務局

財務局長 浜田 郁夫

財務局から早期会費納入のお願い

平素は、財務局事業へのご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、標記につきましては多くの師会様にご協力頂いているところですが、まだ、一部師会様については未納となっております。各事業、本会の円滑な運営の為に早期会費納入に今一度ご協力を、お願い申し上げます。

尚、全鍼師会会費につきましては、すべて完納となりました。

会員皆様方のご協力に感謝申し上げます。

学術局

学術局長 溝口 美明

8月・9月の研修講座案内

第3回 基礎講座 8月4日(土)・5日(日)(6月号に掲載)

8月4日(土)

テーマ 「肩の構造と機能」

講義・実習 13:00~16:00

講師 センター所員 井出 直美 先生 蛇川 浩一 先生

8月5日(日)

テーマ 「肩の構造と機能」

講義 10:00~12:00

講師 札幌医科大学整形外科学講座 廣瀬 聡明 先生

テーマ 「肩の構造と機能」

講義・実習 13:00~15:00

講師 センター所員 井出 直美 先生 蛇川 浩一 先生
中谷 薫 先生

第2回 東洋医学講座 8月19日(日)

テーマ 「運氣論の臨床応用」

講義 10:00~12:00

実習 13:00~15:00

講師 株式会社 鍼灸瑞宝院 代表取締役
日本運氣論医学会会長 金 展蔵 先生

第2回 臨床講座 9月2日(日)

テーマ 「スポーツ選手に対するトレーニングと理療治療」

講義 10:00~12:00

実習 13:00~15:00

講師 トータルボディサポート ファーストステップ
代表 鎌倉 一 先生

第4回 基礎講座 9月9日(日)

テーマ 「スポーツマッサージの実際」

~北海道マラソン ボランティアマッサージ~

11:00~17:00

レース直後の選手にマッサージをします。

施術者としてのご参加をお待ちしております。

参加のお申し込みは開催日の5日前までに、北海道高等盲学校附属理療研修センター(札幌市中央区伏見4-4-21)電話(011)533-3253番へお願いします。又、施設内は

禁煙となっています。携帯電話の取り扱いと共にご協力をお願い致します。

組織局

組織局長 五ノ井 勝美

全鍼師会大会 IN なにわに参加して

1. 視覚障害者部会 - フォーラム～すべての会員が同じステージで -
障害があるなしに関わらず、同じ条件の下で会員として参加したい。
保険請求やお灸の点火なども、自らが容易にできれば・・・。
情報の障害者にならないようにコンピューターの活用がより望まれる。
2. 観光地部会 - 温泉と鍼灸マッサージで健康づくり -
温泉地においてエステや各種療法のテナントなどが席卷し、我々の職域を侵しつつある。従来の慰安的な考え方から治療を目的とした温泉療法として、治療と温泉の効果を積極的に温泉コーディネーターとして推進し、温泉地におけるあ・は・き師としての位置づけを図る。
3. 法制局部会 - 規制緩和と法令遵守 -
FTA（自由貿易協定）から EPA（経済連携協定）へ
これらによる規制緩和がタイ式マッサージからスパサービスへ移行しつつあり、通商上の障壁を取り除くだけでなく、さまざまな経済領域での連携強化が行われる。その中で、人的交流として外国人の雇用促進もある。不法滞在に伴う犯罪の温床になっている。規制緩和よりも法令遵守、法律強化などを訴えてきた。

青年女性局

青年女性局長 石橋 剛

去る 7 月 8 , 9 日に大阪府にて開催されました、第 6 回全鍼師会大会 in なにわに全鍼師会組織強化委員として 3 つの分科会の企画・運営にあたってきましたのでご報告いたします。

第 11 分科会 「組織強化担当者会議」

各県師会の組織強化担当者および代理の先生、並びに組織強化に関心のある先生方等たくさんの先生方に出席いただきました。ご出席の先生方のご協力もありスムーズな議事進行ができました。ご協力ありがとうございました。

冒頭に新組織強化部長の古賀より挨拶がありその後議事に入りました。

議案 1 . 組織強化部の活動方針および活動内容の紹介

今までの活動内容そして今後の活動目標をプレゼンテーションし、組織強化部の活動の理解を図った。

議案 2 . 組織強化部と組織強化担当者とのネットワークについて

各県の担当者と組織強化部とのスムーズな意見交換の場として『組織強化ネット』の有効な利用法を討論した。

議案 3 . 会員の減少と対策について（全国の会員数の現状）のプレゼンテーション

パワーポイントを用い平成7年から平成18年までの会員数の増減、鍼・灸・マッサージ師の国家試験受験者および合格者数を提示し組織強化への道標を討論し、会員の増加した県より増加の原因、減少した県からは減少の原因を担当者から語っていただいて今後の参考材料とした。

議案 4 . 組織強化部の会員増強への取り組み

現在鋭意作成中の養成学校新卒者向けの入会パンフレットのテンプレートや各県師会で使える会員管理システムの紹介を作成途中ではあるが現物を用いながらプレゼンテーションを行った。

議案 5 . 各県師会の組織強化担当者からの要望、提案

各県の担当者から組織増強の悩みや意見をいただいた。

第3・8分科会「経営アイテム活用講座」

完成した「経営素材ガイドブック 2006」の更なるバージョンアップを図り全鍼師会としての経営本として編集するための編集会議という位置づけで、例年のように少人数のテーブルに班分けし、合計約100人の会員が参加出席して活発な意見交換が行われた。

広報局

広報局長 千葉 耀久

会員の皆さんへ

日頃よりお世話になりありがとうございます。会員の皆さんからの送付原稿の内容について、注意して頂きたいことがあります。

新聞記事をそのまま送らないで下さい
企業広告と取られがちな内容の文面
個人情報に関わる様な内容

情報広場

難しい生活習慣の改善

厚生労働省は、7年前に「健康日本21」という健康増進プロジェクトを作り、九つの分野に120項目の目標をたて、10年間での達成を目指した。しかし、国民栄養調査などの結果をみると、予防医療の必要性は理解されてきているが、生活の改善や運動不足の解消はあまり進んでおらず、目標達成が危うくなってきた。同省によると、実態が把握できた100項目の内、目標を達成したのは10項目。31項目では数値が悪化した。来年から、メタボリック症候群に焦点をあて、肥満者への保健指導も始まるが生活習慣を改めるのは容易ではなさそうだ。

ガン治療に認定制度

日本癌学会など、四つの団体で構成する日本ガン治療認定医機構は、ガン治療について幅広い知識と技術を持つ医師を対象に認定制度を始める事を決めた。初めての認定試験は、来年1月に行い来春には認定医が誕生する。ガン治療認定医臨床研修後、同機構が認定する施設で2年以上ガン治療の研修を受けた医師が対象となる。認定医の誕生で患者は全国どこでも一定レベル以上のガン治療を受けられる体制が整えられると期待されている。

狂牛病治療に朗報

脳の組織が破壊され、スポンジの様になるヤコブ病や狂牛病の原因となるプリオンタンパク質の変化を抑える化合物を岐阜大学の研究グループが作り薬の開発などに期待が集まっている。ヤコブ病とは正常なプリオンタンパク質の分子の構造が異常な形に変化した物が脳に溜まって発病する。研究グループは、分子の構造の変化を防ぐGN8という窒素や炭素からなる化合物を作り異常型のプリオンタンパク質を感染させた細胞に投与したところ、異常型が増殖せず、減少したことを確認した。今後は副作用などが無いかを調べ、新薬の開発に結びつけたいとしている。

25年ぶりに温泉効能を検討

環境省は、温泉の効能について規定している温泉の適応症決定基準を科学的に見直し、2008年に新基準を作ることになった。1982年に当時の環境庁が通知した今の基準は科学的裏付けに乏しい為としている。温泉の定義は源泉の温度が25度以上。もしくは、含有成分が1リットル中に1グラム以上ある。あるいは特定の成分を規定量

以上含む物とされている。温度が 25 度以上あり、有効成分が一定量以上ある物を療養泉といい 10 種類に分けられている。同省では、泉質による効果をより正確に提供するため、関係機関と協力して基準を見直す事になっている。

ベットサイド

東洋の知恵に学ぶ 経穴部位の国際標準化について

東洋医学の国際化に伴い、経穴の名称や表記法、標準部位などの国際的統一の必要性が高まり世界保健機関の呼びかけで統一基準作りが進められてきた。最後まで残っていたのが経穴の標準部位でこれを確定する為の会議が昨年秋、茨城県のつくば市で開催され、日本、中国、韓国の間で結論のでていなかった 6 穴については、二つの案を示す事にし、14 経脈に含まれる、361 穴の国際標準部位が確定した。このことについては、去る 6 月 24 日に開かれた北海道高等盲学校附属理療研修センターの理療研修講座で筑波技術大学の形井 秀一教授が講演されましたので、この時の資料を元に変更された経穴部位を紹介します。尚、混乱を避けるため新しい部位のみを掲載します。

1. 奇穴から正穴に変わり新しく追加された経穴 (7 穴)

(1) 眉衝

部位 頭部、眼窩切痕の上方で前髪際の上 0.5 寸

(2) 督兪

部位 上背部第 6 胸椎 棘突起下縁の高さで後正中線の外方 1.5 寸

(3) 氣海兪

部位 腰部第 3 腰椎 棘突起下縁の高さで後正中線の外方 1.5 寸

(4) 関元兪

部位 腰部第 5 腰椎 棘突起下縁の高さで後正中線の外方 1.5 寸

(5) 風市

部位 大腿部外側 直立して手を下ろし、手掌を大腿部に付けたとき、中指の先端が当たる腸脛靭帯の後方陥凹部

(6) 急脈

部位 鼠径部恥骨結合の上縁の高さで前正中線の外方 2.5 寸

(7) 中樞

部位 上背部第 10 胸椎棘突起の下方陥凹部後正中線上

(続く)

ブロック便り

シシャモ

苫小牧師会 奥谷敬吾

一年も早半分が終わりお盆も近づくと、時の速さをしみじみと感じさせられる時期になります。苫小牧師会は会員 10 名で苫小牧市からひだか町にかけ在住し日々患者さんの病苦と闘っています。私はその中でほぼ中間に位置している、むかわ町で開業しています。むかわと言えばシシャモ、ここで少しシシャモについてお話ししたいと思います。シシャモの名前はアイヌ語の「ススハム」または「シュシュハモ」がなまったものと言われています。「スス」は柳、「ハム」は葉で、魚を「チップ」と言いそこで「スス・ハム・チップ 柳葉魚」と書き「シシャモ」と読むようになりました。シシャモは太平洋沿岸の限られた地域での川(釧路川、庶路川、沙流川、鶴川など)に 10 月下旬から 11 月にかけて遡上します。むかわ町では平成 7 年に町魚として制定し、また平成 18 年には「むかわシシャモ」としてブランド化されました。ここでむかわ町に伝わる物語を紹介します。

天の彼方のカンドコロカムイ(天の神)とモシリコカムイ(国を守る神)の住む国の庭園に、神聖な木である柳が茂って、毎年秋になると沢山の葉を散らせていました。しかし、この葉は下界に落ちることはなく、いつも神の国の池に落ちて朽ちていました。ところがある年、木の葉が、下界のアイヌの国に落ちてしまったのです。これを見た神々は「神聖なる柳の葉が、アイヌコタンの木々の葉のように朽ち果てるのは可哀想だ」と、アイヌモシリ(人間の国)の池の魚に化身させて、永遠の命を与えました。こうして、ススハム(シシャモ)が出現し、毎年秋、木枯らしの吹く頃になると、昔が恋しくて、川をさかのぼって、神の国に里帰りするのです。 犬飼哲夫・著「シシャモカムイノミ」よりー

この魚少し高いけど、その時期になると何故か食べたくくなります。

深川師会 天野 洋

去る 6 月 24 日、北海道鍼灸マッサージ師会深川師会の活動として、深川市鷹泊コミュニティセンターにおいて、マッサージの啓蒙活動の一環としてマッサージを行いました。深川師会からは 5 名の先生の参加があり、16 名のご老人にマッサージ施術を行い、皆さんに喜んで頂きました。このことは、北空知新聞にも「喜ぶ鷹泊のご老人」という大きな見出しで取り上げられました。その記事の中で施術を受けた女性のインタビューがあり、「体が軽くなり若返ったようです。お嫁に行けそうだわ」と話されました。

事務局便り

住所変更等がございましたら、速やかに事務局へお知らせ下さい。書類をお送り致します。

会報8月号の原稿締め切りを8月15日迄とさせていただきます。ご了承下さい。
お盆休みについて

道鍼師会事務局 8月14日(火)～8月16日(木)迄、お盆休みを頂きますので、宜しくお願い致します。

会員の動き

入会者 札幌師会 酒井 敏夫先生

退会者 札幌師会 加瀬 啓一先生 杉澤 治先生 梅津 孝志先生

編集後記

7月に入ってから、低温の日が続いて夏の暑さは何処に行ってしまったかと思う日々。7月8日(日)・9日(月)と(社)全鍼師会の大坂大会が開催され、本師会からも10数名が参加されました。夏の短い北海道ですが、会員の皆さんも体調の管理には充分留意され9月の(社)道鍼師会の躍進大会に備えて下さい。

広報局長 千葉 耀

